

事業評価シート【新規事業-1】

事業名	公共交通事業者応援事業			基本計画	章	4	総合戦略	基本目標	
事業コード					節	3		施策の方向	
課係名	都市計画課交通政策係	内線			項	3		施策	
担当者氏名			職名		細項目			整理番号	

事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う市内各種施設の休業や休校、不要不急の外出自粛により、営業収入が大幅に減少した公共交通事業者に対して事業の継続や感染症予防対策による利用環境の整備・維持への支援として支援金を交付する。
現在の課題や市民要望など	各公共交通事業者では、営業収入が厳しい中、感染症予防対策を講じながら事業を継続している。タクシー事業においては、令和2年6月18日付けで一般社団法人千葉県タクシー協会から支援に関する要望書の提出があった。

事業目的	① 公共交通事業者の事業継続及び感染予防対策による利用環境の整備・維持への支援を行う。 ② ③ ④
------	--

個別取組	① 公共交通事業者へ支援金の交付 ② ③ ④
------	---------------------------------

事業による改善・変更点	① ② ③ ④
-------------	------------------

事業対象	<input type="checkbox"/> 個人・世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体(民間) <input type="checkbox"/> 団体(公共) <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他 ()
------	--

内容	① 市内の路線を運行するバス事業者 ② 市内に営業所を有するタクシー事業者 ③ ④
----	--

業務形態	<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金・交付金 <input type="checkbox"/> その他 ()
------	--

内容	① 公共交通事業者応援事業支援金 ② ③ ④
----	---------------------------------

支出根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 法令要綱等名称 ① 交付要綱(策定予定) ② ③ ④
------	---

事業継続	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度:無期 <input type="checkbox"/> 複数年度:有期[始期 ~ 終期]	後年度負担	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
------	---	-------	--

事業費の積算	2年度	①路線バス事業者 バス車両(高速バス除く)1台5万円×21台(市民バス2台含む)=105万円 ②タクシー事業者 基本額20万円×4社+タクシー車両1台3万円×88台=344万円	事業費	4,490	事務スケジュール	年月	内容
			国			9	交付要綱制定
	市			10		申請受付	
	その他			11		支援金交付	
	一般財源		4,490				
	事業費						
	国						
	市						
	その他						
	一般財源		0				
事業費							
国							
市							
その他							
一般財源	0						

経費節減効果	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	節減効果	
金額	千円	の内容	

主要指標	指標の種類	名称	計算法	目標(推計)値		
				年度	年度	年度
	■ 活動指標	① 支援金申請件数				
		②				
	■ 成果指標	① 支援金交付件数				
		②				

事業評価シート【新規事業-2】

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> ・自治体が関与すべき事業か。民間で実施できないか。 ・総合計画における目的に合致するか。課題解決に結びつくのか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	地域公共交通の維持・確保するため必要な支援であり、地方創生臨時交付金の活用事例に合致し、他市でも類似の支援を行った例がある。
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> ・意図した成果は確実に得られるか。 ・類似の目的を持つ事業はないか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	本市において公共交通事業者への支援としては他の例がない。ただし、タクシー事業者への支援は、一部事業者で「茂原市中小企業再建支援金」の対象となる可能性があるため、当該支援金を受けた場合、当該支援金の交付額分は支援から除くものとする。
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> ・成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。 ・将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	地域公共交通の維持・確保するため必要な支援である。
	4. 緊急性		<ul style="list-style-type: none"> ・今実施しなければならない理由。 ・実施しない場合の問題点。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	コロナ禍における事業継続と感染症予防対策への支援として、地方創生臨時交付金の活用する事業であるため。
5. 市民要望・公平性		<ul style="list-style-type: none"> ・どういう市民要望があるのか。 ・受益者負担は適正か。 ・公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。 	
評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)	
B	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	一般社団法人千葉県タクシー協会からタクシー事業者への支援に関する要望書の提出があった。	
6. 同規模他市・周辺市町村の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの自治体で実施、同規模以上の自治体は実施、ほとんど実施していないが先進的な取り組みであるなど、具体的に記述 	
四街道市 奨励金 市内バス事業者 1台5万円、タクシー事業者 1台5万円、市外バス事業者 20万円 三島市(静岡県) バス事業者 基本額10万円+市内運行するバスの車両数×2万円 タクシー事業者 基本額10万円+タクシー 1台1万円			

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性	
	評価	◎評価理由
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない
	■政策調整会議による評価	
	評価	◎評価理由
■庁議による方針		
評価	具体的な方向性 担当課の提案どおり実施するものとする。	
A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	